

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	高齢者乳癌に対する周術期化学療法の意義に関する後方視研究 (No. 371)
当院の研究責任者	河村 雪乃
他の研究機関および各施設の 研究責任者	国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科 下村 昭彦
本研究の目的	70歳以上の高齢者乳癌に対する周術期標準化学療法の意義を後方視的に検討します。加えて、高齢者乳癌へ化学療法の安全性を検討し、周術期化学療法が必要な患者集団を探索します。
調査データ該当期間	手術施行が2008年1月から2013年12月までの間であった方
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者様1) 乳がんの根治的手術を受けた方2) 手術施行時に70歳以上であった方●利用する情報手術時年齢、PS、既往歴、周術期化学療法の有無、ならびに合併症などの基本情報、再発の有無、再発までの無増悪生存期間、ならびに、死亡日、最終追跡日等
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	研究担当者へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221 (病院代表) 担当者氏名：河村 雪乃 (外科)
備考	